

令和3年12月4日

PTA 会員各位

渋谷区立笹塚中学校
PTA 会長 菅原 良昭
教 養 委 員 会

＊ 教養便り ＊

＜講演会・研修会等参加報告 第1号＞

「渋谷区立小・中学校 PTA 研修会2021」に出席しましたのでご報告いたします。

子育てと地域コミュニティと PTA 活動について

日 時：11月24日（水） 9：30～12：00

会 場：渋谷区役所14階大集会室

講 師：高橋ケンジ氏

テーマ：「面白い！」から始まる学校と地域とこどもが起こす
三位一体型イノベーション

＜内容＞

小・中学校の PTA 関係者と「学校と地域がどんどん面白くなるアイデア」をディスカッション形式で話し合います。実際に今ある課題や各学校の面白い事例などを元にこれからの子育てや学校と PTA の未来について考えます。

＜感想＞

「恵比寿新聞」編集長の高橋ケンジさんをお招きして、「学校と地域とこどもたちが起こす三位一体型イノベーション」と題し、講演とディスカッションが開催されました。

高橋さんは地域子育てコーディネーター、渋谷区地域学校協働推進委員として、保育園や学校と地域企業、住民、商業施設等をつないで長年様々な活動をされてきました。

その中で特に印象的だったのは、加計塚小学校6年生の職業体験のお話です。

職業体験は区内の他の小・中学校でも様々な形式で行われていますが、加計塚小の「小学生インターン」プロジェクトはとてレベルが高く、渋谷区らしい特色の表れたものでした。

建築デザイン会社、出版社、飲食店など約20社の様々な分野の企業(保護者の方が勤務されてる企業も含む)を受け入れ先として、子どもたちが半年かけてインターンシップを行うそうです。

子どもたちはそこで実際の業務に携わり、働く大人の姿に触れることで、将来の職業の選択肢が増え、また企業側も地域に貢献し、多くの相互作用をもたらす貴重な活動体験になったとのことでした。

この活動を仕組化し協力企業を集めて、将来的に他の小・中学校でも実施できるようになるといいなと思いました。

普段の PTA 活動の中だと対学校との関係に留まりがちですが、地域住民の方や企業と連携し、こんなにも色々な取り組みをされている方がいることが分かり、また PTA としてまだまだたくさん出来るのだと改めて考える機会となりました。